

群馬県中期財政見通し（令和6年10月推計）

R 6.10月

- ・ 少子高齢化に伴う社会保障関係経費の増加など、地方財政をめぐる環境は厳しさを増しているため、中長期的な視点を持ち、持続可能な財政運営を行っていく必要があります。
- ・ そこで、今後の財政運営の参考にするため、中期的な歳入歳出の見通しを試算しました。

※ R6年度当初予算をベースに機械的に推計したものであり、今後の経済情勢や国予算、地方財政対策の動向により、数値は大きく変動します。

（単位：億円）

区分	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)	
歳出	人件費	2,177	2,151	2,145	2,139	2,136	2,129
	うち退職手当	177	160	160	167	167	173
	その他	2,000	1,991	1,985	1,972	1,969	1,956
	公債費	965	948	953	957	958	930
	うち臨時財政対策債	343	334	337	340	345	345
	うちその他の県債	622	614	616	617	613	585
	社会保障関係経費	1,178	1,195	1,215	1,235	1,254	1,273
	投資的経費	962	1,005	987	971	932	899
	うち今後見込まれる大規模事業	105	133	115	99	60	27
	うち長寿命化事業	35	35	35	35	35	35
	うち公共事業	761	761	761	761	761	761
	うちその他投資的経費	76	76	76	76	76	76
	地方消費税清算金・交付金等 a	1,164	1,213	1,213	1,213	1,213	1,213
	その他	1,334	1,159	1,158	1,174	1,151	1,151
歳出合計	7,780	7,671	7,671	7,689	7,644	7,595	
歳入	県税 b	2,600	2,786	2,781	2,779	2,777	2,775
	地方消費税清算金 c	985	1,010	1,010	1,010	1,010	1,010
	地方譲与税 d	373	373	373	373	373	373
	地方特例交付金 e	70	14	14	14	14	14
	地方交付税 f	1,404	1,364	1,391	1,424	1,426	1,428
	県債	475	482	466	451	434	417
	うち臨時財政対策債 g	46	45	46	47	47	47
	うち減収補てん債 h	0	0	0	0	0	0
	うちその他の県債	429	437	420	404	387	370
	その他	1,299	1,317	1,313	1,303	1,291	1,278
歳入合計	7,206	7,346	7,348	7,354	7,325	7,295	
<small>(参考)県税等+地方交付税+臨時財政対策債+減収補てん債 -地方消費税清算金交付金等 b+c+d+e+f+g+h-a</small>							
	4,314	4,379	4,402	4,434	4,434	4,434	
歳入-歳出	△ 574	△ 325	△ 323	△ 335	△ 319	△ 300	
財源不足額	△ 285	△ 270	△ 292	△ 335	△ 319	△ 300	
財源対策	基金取崩し	574	325	323	335	286	250
	財源対策的な県債発行	0	0	0	0	33	50
基金残高（当初予算後）	269	194	121	36	0	0	

※ 「財源不足額」…交付税の減額精算による収入減及びコロナ関係国庫の返還は、積み立てた基金で賄うことから、各年度の「歳入-歳出」から、これらの影響を除いたもの。

<交付税減額精算の影響> R6：▲120億円、R7：▲55億円、R8：▲31億円

<コロナ返還金の影響> R6：▲169億円